

俳句

宅建俳壇



下板支部 東條 千恵
(有美咲)

豆まきて 心の鬼も 外に出し

紅梅の 見えかくれする 雪間かな

短歌

事務局 藤中 英子

初時雨 しのぎ駆け込む 竹林寺

そっと拭いし 広き君が背中

紅をさし 風の迎えに ヒラヒラと

もみじ葉何処に 嫁ぎ行きしか

みぞれ道 煮り餌食む 小鳥らの

小さき足が見えぬ 春待つ

夕暮れの 心を染める クレパスは

グレーが濃くも明日は朱であれ

初硯 墨の色めと 白紙しろかみに

「いろはにほへと」 今年もよき日々